

日本河川・流域再生ネットワーク <http://www.a-rr.net/jp/>  <https://www.facebook.com/JapanRRN>

「日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）」は、河川再生について共に考え、次の行動へ後押しする未来志向の情報を交換・共有することを通じ、各地域に相応しい河川再生の技術や仕組みづくりの発展に寄与することを目的に活動する団体です。またアジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)の日本窓口として、日本の優れた知見をアジアに向け発信し、海外の素晴らしい取組みを国内に還元する役割を担います。(Since 2006)

目次	Pages
➤ JRRN 事務局からのお知らせ.....	1
➤ 「多自然川づくりサポートセンター」からのお知らせ.....	2
➤ JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ.....	3
➤ 新刊案内.....	3

JRRN 事務局からのお知らせ (1) JRRN Activity Report

小さな自然再生普及促進プロジェクト-「小さな自然再生」現地研修会開催地ご応募の御礼

全国的な新型コロナウイルス感染拡大が続き、川づくりに取り組む皆様も例年と状況が異なり大変なことと思います。

今年度 3 回実施予定の「小さな自然再生」現地研修会開催地を皆様より公募させて頂きましたところ、北海道、東京、滋賀、福井よりご応募、ご提案、ご相談を頂きました。

現在、開催に向けた調整を行っており、開催できる状況になりましたら、皆様に改めてご案内さし上げます。

本年も 11 月頃を目標に現地研修会の開催を予定しておりますので、ご案内までもう少しお待ちください。

(JRRN 事務局・和田彰)

2014年6月
研究会設立




第11回(2020.11)@京都



第10回(2020.11)@秋田



第9回(2020.11)@愛知



第1回(2015.9)@愛知



第2回(2015.11)@滋賀



第3回(2016.7)@福岡

「小さな自然再生」現地研修会のシリーズ開催

回	開催年月	開催場所
1	2015年9月	愛知県豊田市・岩本川
2	2015年11月	滋賀県長浜市・高時川
3	2016年7月	福岡県福津市・上西郷川
4	2016年10月	兵庫県宝塚市・武庫川
5	2016年12月	千葉県白井市・神崎川
6	2017年10月	福井県福井市・日野川/志津川
7	2017年12月	岡山県西粟倉村・吉井川流域
8	2018年2月	秋田県大仙市・斉内川
9	2020年11月	愛知県名古屋市・矢田川
10	2020年11月	秋田県大仙市・斉内川
11	2020年11月	京都府美山町・由良(美山)川



第4回(2016.10)@兵庫



第5回(2016.12)@千葉



第8回(2018.2)@秋田



第7回(2017.12)@岡山



第6回(2017.10)@福井

過去全 11 回の「小さな自然再生」現地研修会の開催実績

「多自然川づくりサポートセンター」からのお知らせ *Nature-oriented River Management Support Center*

※『多自然川づくりサポートセンター』は、多自然川づくりについての技術的な支援、市民との連携の強化、気軽な相談窓口、情報の共有等を担い、(公財)リバーフロント研究所が事務局を務めています。2019年度より、JRRNは多自然川づくりサポートセンターと連携して川づくりの推進に取り組んでおります。

『地域と連携した外来植物防除対策ハンドブック(案) [令和3年7月版]』のご案内

多自然川づくりサポートセンター事務局

このハンドブックは、日本の河川で問題となっている外来植物10種について、その特徴や防除方法を分かり易く説明したものです。主に外来植物に詳しくない地域の皆さんや河川管理者が、外来植物の知識を身につけたり、駆除活動に参加したりする場面でご活用いただくことを目的としています。

構成は、外来植物に共通する基礎知識や駆除に関する留意点をまとめた“外来種について”と10種それぞれの対策をまとめた“個別対策編”の大きく2部でできています。

地域で問題になっている、あるいは駆除活動の対象としている外来植物がすでにある場合には、該当するページをご覧ください。外来植物について、広く知識を身につけたい方は、“外来種について”をご一読いただき、気になる外来植物のページから自由にご覧ください。

川づくりに取り組む多くの方々にご活用頂ければ幸いです。

地域と連携した外来植物 防除対策ハンドブック (案)

令和3年7月

国土交通省 河川環境課

目次

外来種について

河川における外来種問題	3
外来植物の現状	4
外来種対策の考え方	5
本書で対象とする外来植物10種	6

個別対策編

ハリエンジュ	7
アレチウリ	9
オオキンケイギク	11
セイタカアワダチソウ	13
シナダレスズメガヤ	15
オオカワヂシャ	17
オオハンゴンソウ	19
ナルトサワギク	21
ポタンウキクサ	23
ホテイアオイ	25

参考

● 優先対策箇所の設定事例 千曲川の事例	27
リスクマップ	28

※本手引きのダウンロードはこちらから：

https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/gairai/pdf/handbook.pdf

JRRN 会員・ARRN 関係者からのお知らせ (2021年8月末まで提供分) Information from member

【JRRN 会員からの提供情報】

■『第13回いい川・いい川づくりワークショップ in 中部』(10/28(土)~3日(日)開催)

『第13回』(川の日ワークショップからの通算では第23回)となる、今回の『いい川』『いい川づくり』ワークショップは、《中部地域》にて開催します。

23回目となる今大会は、昨年からのコロナ禍による延期を経て、長良川の川辺、中部から発信、開催します！

厳しい状況のなかでも、だからこそそのチャレンジや、歩みを止めない前向きさをもって集まろう！元気をだしてこう！それが、「川びらきだ！全員集合」です。

2日間にわたる地域、世代、立場を越えた出会い、交流を目指します。みなさんの自慢の“いい川”、“いい川づくり”を持って、是非、ご参加ください！

■日時：2021年10月2日(土)~3日(日)

■場所：メイン会場(長良川国際会議場)での開催+オンラインによる開催

◆詳細はウェブサイト参照：<http://mizukan.or.jp/kawanohi-2021>



【海外からの提供情報】

■「RRC (英国河川再生センター) 最新会報」紹介

RRC (英国河川再生センター)の最新会報(2021年8月号)が届きました。

本号では、「イギリスの河川再生はどうなっているか?」というタイトルで、流域規模でのエビデンスに基づく再生の必要性、自然に川をつくらせることの大切さ、パートナーシップに基づく川づくり、今後の計画など英国環境庁のメッセージが掲載されています。



◆詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3932.html>

【海外からの提供情報】

■「ECRR (欧州河川再生センター) 最新技術レター」紹介

ECRR (欧州河川再生センター)の最新技術ニュースレターがより届きました。

本号では、Strengthening the efforts to protect, restore and better manage rivers in Europe: EU Biodiversity Strategy 2030 and EU Green Deal shaping Europe's Water Management をテーマに開催された欧州河川シンポジウムの基調講演や各セッション概要が紹介されています。



◆詳細は以下参照

<http://jp.a-rr.net/jp/news/member/3920.html>

新刊案内 Publications

■ 人と生態系のダイナミクス 5 河川の歴史と未来



JRRN 活動を通じて大変お世話になっている先生方の共著「人と生態系のダイナミクス 5 河川の歴史と未来」が発刊されました。本書では、河川と人の関わりの歴史と現在、課題解決を解説し、生態系から治水・防災まで幅広い知識を得ることができます。

〔内容〕生態系と生物多様性の特徴(魚類・植物・他) / 河川と人の関係史(古代の治水と農地管理・湖沼の変化・他) / 課題解決への取組み

- 著者： 西廣淳・瀧健太郎・原田守啓・宮崎佑介・河口洋一・宮下直
- 出版社： 朝倉書店
- 発売日： 2021年9月3日
- 価格： ¥2,970(税込)
- ISBN： 4254185456、978-4254185454

JRRN 会員募集中 JRRN membership

■ JRRN の登録資格 (団体・個人)

JRRN への登録は、団体・個人を問わず無料です。市民団体、行政機関、民間企業、研究者、個人等、所属団体や機関を問わず、河川再生に携わる皆様のご参加を歓迎いたします。

■ 会員の特典

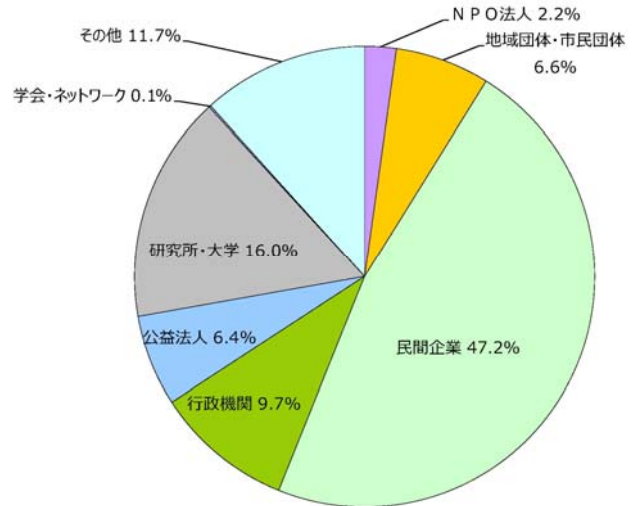
会員登録をされた方々へ様々な「会員特典」をご用意しています。

- (1) 国内外の河川再生に関するニュースを集約した「JRRN ニュースメール」が週 1 回メール配信されます。
- (2) 国内外のセミナー、ワークショップ等の開催情報が入手できます。また JRRN 主催行事に優先的に参加することが出来ます。
- (3) 必要に応じた国内外の河川再生事例等の情報収集の支援を受けられます。
- (4) JRRN を通じて、河川再生に関する技術情報やイベント開催案内等を国内外に発信できます。
- (5) 韓国、中国をはじめとする、ARRN 加盟国内の河川再生関連ネットワークと人的交流の橋渡しの支援を受けられます。

■ 会員登録方法

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.a-rr.net/jp/member/registration.html>



2021年8月31日時点の個人会員の所属構成
(個人会員数：822名、団体会員数：62団体)
※8月の新規入会数：個人会員0、団体会員0

JRRN 会員特典一覧表 (団体会員・個人会員)

提供サービス	JRRN 個人会員	JRRN 団体会員	非会員 (一般)
1 ホームページへのアクセス及び記事へのコメント入力 ※1	◎	◎	◎
2 ホームページ「イベント情報」欄でのイベント掲載 ※2	◎	◎	◎
3 ニュースメール(週1回)の配信 ※3	◎	◎	×
4 Newsletter(毎月)及び年次報告書(年1回)等の発刊案内メールの配信 ※3	◎	◎	×
5 JRRN/ARRN主催行事の優先案内・優先参加 ※4	◎	◎	×
6 国内外の河川再生関連情報・技術収集や専門家・組織紹介の支援 ※5	◎	◎	×
7 ホームページ「会員からのお知らせ」内及びニュースメール「会員からのご案内」欄で団体が関わる行事・出版物・製品等の案内の掲載 ※6	△※7	◎	×
8 ホームページ「会員登録状況」「国内団体」内及び年次報告書内で団体名の掲載	×	◎	×
9 ARRN活動に関連する英語ニュース(ARRN Newsletter等)の不定期配信 ※8	×	◎	×
10 JRRN及びARRNが保有する国内外専門家・団体等との連携等の支援 ※9	×	◎	×

会員特典詳細はウェブサイト参照：<http://www.a-rr.net/jp/member/benefit.html>

【お気軽にお問い合わせください】

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF 茅場町ビル7階 (公財) リバーフロント研究所 内

Tel:03-6228-3865 Fax:03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net

URL: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

